



館山だより

大田区立館山さざなみ学校

校長 長井 恒治

〒294-0223

千葉県館山市洲宮 768-117

TEL 0470-28-1811

FAX 0470-28-1812

http://academic2.plala.or.jp/tateyama/

体験を通して

校長 長井 恒治

近隣の田には苗が植えられ、館山市が一面緑の風景になる季節です。今年も近隣農家の川口さんの水田で田植えをさせていただきました。裸足で泥田に入り、苗を手で植えていく作業はさざなみでなければできない体験だと思います。

ホームページを見ていただければわかると思いますが、本校では館山の自然を生かした体験活動を学校でも寄宿舎でも数多く行っています。いろいろな感覚器官を通して外界の事物・事象に働きかけ、学んでいく。具体的には見る(視覚)聞く(聴覚)味わう(味覚)嗅ぐ(嗅覚)触れる(触覚)といった感覚を働かせて体全体で対象に働きかけていく活動が「体験活動」です。「体験活動」を通して子供たちは感動したり、驚いたりしながら「なぜ?」「どうしてだろう?」と考えを深め、実際の生活や社会、自然の在り方について学んでいきます。つまり体験は学びの出発点であり、五感を通して対象を知る「体験活動」は子供たちの思考を活性化させ、学ぶことの喜びや意欲を生み出すことにつながっていきます。文科省の調査によると「自然に触れる体験をしたあと、勉強に対してやる気が出る子供が増える」という結果が出ているそうです。また他の調査でも「自然体験や生活体験が豊富な子どもや生活習慣が身に付いている子供ほど、自己肯定感や道徳観・正義感が高くなる傾向にある」とまとめられています。もちろん子供たちはそんなことは関係なく、今まで経験したことのない体験にわくわくしながら取り組んでいます。

まもなく「あわ夢まつり」です。南総文化ホールの大ホールのステージで、満員のお客さんに演劇、歌、館っこソランを披露します。この日のために練習してきた成果を思い切り発揮してほしいと願っています。これも本当に貴重な「体験活動」であり、そして子供たちに達成感、成就感を味わわせるための本校の一大行事なのです。

避難訓練(Ｊアラート)

安全指導担当

さざなみ学校では、全国瞬時警報システム、通称「Ｊアラート」を想定した避難訓練を実施し、子供たちに弾道ミサイルが飛来してきた時に伴う行動について指導しました。本校では初めて実施する訓練ということもあり、子供たちの安全を守るための方法について学校全体で協議を積み重ねてきました。

本校は完全な地下がないため、教室に避難するための訓練を実施しました。通常の避難とちがうのは、机を教室の中心に移動して、できるだけ窓や壁から離れて身を守る点です。また、窓の破片や強い光から身を守るために、カーテンを閉めることについて学びました。

このような事態が起きないことが一番なのですが、いざという時に備えて危機感をもって取り組めたのは素晴らしいことです。状況を判断し、自らの身の安全を確保するための方法を正しく身に付け、いざという時にもうまく対応できるようにしてほしいと願っています。



田植え ～泥にまみれて～

総合的な学習の時間担当

田植えは毎年地元農家の方に協力いただき、子供たちに貴重な体験をさせていただいています。機械植えがほとんどの昨今、手植えで、泥だらけの田んぼに足を踏み切れての「田んぼ体験」は館山ならではのものです。ぬかるんで動けなくなって大声を出す子や、お尻まで使って泥だらけになってしまう子、植えた苗は曲がってしまったけど、まっすぐに自然を感じられる素晴らしいひと時でした。

一週間後に行われたサツマイモの苗植えでは、近くの房南中学校の一年生といっしょに活動させてもらいました。グループごとに教えてもらいながら、素手で土を掘り返して、苗を寝かせるように土をかぶせていました。中学生もとても優しく礼儀正しく秋の収穫まで草取りなどでも交流していこうと考えています。



白浜ウォーキング

自立活動担当

今年度も全校自立活動として、白浜ウォーキングを実施しました。学校を出発して、目指すゴールは野島崎灯台です。およそ十八キロもの道のりを歩きます。

当日は、お天気にも恵まれ、抜けるような青空のもと、元気に歩き始めました。自立活動のグループごとに協力しながらのウォーキングです。田んぼの畦道では、様々な生き物や植物を発見しては、みんなで見合い楽しんでいました。また、海沿いの砂道では、磯の香りを感じながら、普段なかなか歩くことのない砂の上を、感触を確かめるように歩いていました。

後半に差し掛かると、「もう歩けない」と心が折れそうになる場面もありましたが、その度に、仲間同士で声をかけ合い、励まし合う姿がとても印象的でした。

この経験から、自らの体力の高まりに自信をもつことはもちろん、粘り強くあきらめずに挑戦する心も鍛えられたのではないのでしょうか。今後、仲間と支えあいながら、たくさんすることに挑戦し、欲しいと思います。



【三年】
○さいごまで行けてよかったです。みんながゴールが見えた。」と言って「やった」と思いました。 S・S

○車で行ったけどしょくぶつや虫が見られたから楽しかったです。でも歩きたかったです。 H・T

○白浜ウォーキングは足首がすごくいたかったのですが、べんとうを食べたり工場見学ができたりに楽しかったです。 I・Y

【四年】
○十二キロ歩いて、みんなでごはんを食べたら、弁当がすごくおいしかった。 K・G

○元君と一緒に歩いたり、校長先生と話したりして楽しかったです。 S・S

○最初は、灯台まで長いなあ!と思ったけど、事務の永野さんと一緒に歩いて良かった。 N・Y

○灯台のところで、平山先生と虫取りをした。ウキウキしてつかれなかった。 W・G

【五年】
○私は、去年より楽しく、進んで歩くことができました。 A・A

○白浜ウォーキングはとても疲れました。一番よかったことは、歩き切れたことです。 K・Y

○去年も行ったけれど、去年よりは疲れませんでした。 M・M

○白浜ウォーキングは五キロくらいで疲れたけど、後から楽しくなっておもしろかったです。 Y・S

【六年】
○十八キロは、もう少し長いかと思っただけで、歩いてみたら、もう一回は歩けるくらい自分の体力ががついていた。 S・K

○白浜ウォーキング十八キロを歩いて、最初は疲れると思っただけで、あまり疲れなかった。自分の体力ががついたと思う。 I・Y

6月・7月の行事予定

<6月>

- 2日(土)あわ夢まつりリハーサル・授業日
- 3日(日)あわ夢まつり・帰省日
- 7日(木)帰校日・校外学習
- 8日(金)身体計測・安全指導日・児童集会
サッカークラブ(舎)
- 11日(月)全校朝会・学級給食・太鼓クラブ(舎)
- 12日(火)移動図書館わかしお号来校・太鼓クラブ(舎)
- 13日(水)SC来校・ALT来校・委員会
- 14日(木)体験入校第1日目
- 15日(金)体験入校第2日目・児童集会
- 16日(土)体験入校第3日目・授業日
- 17日(日)オーシャンフェスタ(舎)
- 18日(月)全校朝会・一輪車クラブ・プール開き(5・6校時)
- 19日(火)5年移動教室交流会・卓球クラブ(舎)
- 20日(水)体重測定(海)・SC来校・ALT来校・クラブ
- 21日(木)青空給食・体重測定(ツン・大地)・水泳(5・6校時)
- 22日(金)海水浴遠足(根本)
- 25日(月)全校朝会・学級給食・水泳(5・6校時)・自転車クラブ(舎)
- 26日(火)SC来校 27日(水)~28日(木)5年移動教室
- 29日(金)第1回校内研究授業(4年)・縄跳びクラブ(舎)・児童集会

<7月>

- 2日(月)全校朝会・トウモロコシの収穫・身体計測・安全指導
水泳(5・6校時)
- 3日(火)バランス給食
- 4日(水)SC来校・ALT来校
- 5日(木)都・学力向上調査(5年)
- 6日(金)海水浴遠足(波左間)
- 7日(土)東京ベーシックドリル・モチモチの木・授業日
- 9日(月)全校朝会・学級給食・トウモロコシの収穫予備日・水泳(5・6校時)
- 10日(火)移動図書館わかしお号来校・がんの講話(5・6年)
- 11日(水)SC来校・ALT来校・委員会
- 12日(木)水泳(5・6校時)
- 13日(金)海水浴遠足(波左間)
- 16日(月)全校朝会・授業日・プール納め
- 18日(水)体重測定(海)・SC来校・クラブ
- 19日(木)体重測定(ツン・大地)
- 20日(金)大掃除
- 21日(土)終業式・帰省日・SC来校

※それぞれの月のどこかに避難訓練が入ります。

～持久走(コース走)～



～持久走(パース走)～



○私は、初めて白浜ウォーキングで、私はすごく体力に自信ができました。この白浜ウォーキングで、私はすごく体力に自信ができました。 K・R

○ぼくは、前の年は歩き疲れたけれど、今年はまだあまり疲れずに歩くことができました。 N・T

○私は、初めての白浜ウォーキングで、少し疲れたけれど最後まで歩くことができました。 T・R

○今年の白浜ウォーキングは工場見学など貴重な体験ができてよかったです。歩き切った後は最高でした。 A・H